

第1回 JMC 海事振興セミナー
「新型コロナウイルス感染症の拡大等で大きく変貌するコンテナ船業界」

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、日本海事センターにおいて、「新型コロナウイルス感染症の拡大等で大きく変貌するコンテナ船業界」と題し、第1回 JMC 海事振興セミナーをオンライン配信により開催いたします。

皆様におかれましては、ぜひご参加いただきますようお願い申し上げます。

また、ご関心をお持ちの皆様にも広くご周知いただければ幸いです。

なお、ご参加に際しては、下記の申込専用 URL からお申し込みください。

敬具

記

日 時：2022年3月14日（月） 14:00～16:00（予定）

開催方法：オンライン（Zoom ウェビナー）

概 要

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けた海運業について、コンテナ船部門を中心に、その概況に関する報告を行うとともに、サプライチェーンに与えた影響や今後の見通しについて、情報の共有や知見を深める場とする。

14:00 開会挨拶 （公財）日本海事センター会長 宿利 正史

14:05 報告1 「2020-21年における海上コンテナ荷動きと市況の動向」

発表者：（公財）日本海事センター 研究員 後藤 洋政

14:30 報告2 「コンテナ輸送の現状と ONE の取り組み」

講演者：オーシャン ネットワーク エクスプレス ジャパン(株) 取締役 専務執行役員 戸田 潤 氏

「コンテナ海運物流の潮流」

講演者：エムエスシー ジャパン

代表取締役社長 甲斐 督英 氏

15:20 報告3 「新型コロナが国際物流に与えた影響と今後の見通し」

【総 評】 総括コメントと事業者への質問等

講演・コーディネーター：拓殖大学 商学部 教授（日本海事センター客員研究員）松田 琢磨 氏

15:55 閉会挨拶 （公財）日本海事センター理事長 平垣内 久隆

参加費：無料（定員1000名） ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

お申込み：下記の URL よりお申込みお申込みください。

<https://www.jpmac.or.jp/application/220314/>（申込期限：3月7日（月）まで）

※お申し込みいただいた方には、別途視聴用 URL をご送付いたします。



※本セミナーのプログラム、講演者、時間等は予告なく変更されることがあります。

お問合せ：公益財団法人 日本海事センター 企画研究部(担当:生方、岸澤)

〒102-0083 東京都千代田区麴町4-5 海事センタービル8階

TEL:03-3263-9421 FAX:03-3264-5565

E-mail:maritimeforum@jpmac.or.jp HP:<https://www.jpmac.or.jp/>



【講演者略歴】

公益財団法人 日本海事センター 研究員 後藤 洋政

慶應義塾大学商学部卒業、慶應義塾大学大学院商学研究科前期博士課程修了。大学院では、交通・公共政策・産業組織論を専攻。修士（商学）。2019年4月から日本海事センター専門調査員。2020年4月から現職。企画研究部において、国際海上コンテナ荷動きの統計調査や海運・物流に関する経済分析をはじめとする調査研究業務に携わる。“The Impact of China’s Tightening Environmental Regulations on International Waste Trade and Logistics”（共著）で、2021年度日本海運経済学会・国際交流賞を受賞。所属学会は、日本交通学会、日本海運経済学会。



オーシャン ネットワーク エクスプレス ジャパン株式会社

取締役 専務執行役員 戸田 潤 氏

1989年4月 川崎汽船株式会社入社
2008年10月 コンテナ船事業グループ資産管理チーム長
2017年1月 コンテナ船航路管理グループ長
2018年1月 Ocean Network Express Pte.Ltd.
2020年4月 Ocean Network Express (East Asia) Ltd.
2021年4月 オーシャンネットワークエクスプレスジャパン株式会社取締役 専務執行役員



エムエスシー ジャパン 代表取締役社長 甲斐 督英 氏

1994年 早稲田大学商学部卒
1994年 住友建機株式会社
1998年 P&O Nedlloyd Japan
1999年 エムエスシージャパン入社
2010年より現職
熊本県出身



拓殖大学 商学部 教授（日本海事センター客員研究員） 松田 琢磨 氏

拓殖大学商学部国際ビジネス学科教授、（公財）日本海事センター 企画研究部客員研究員。1997年筑波大学第三学群社会学類卒業、2016年東京工業大学大学院理工学研究科博士課程単位取得退学。博士（学術）（東京工業大学）。2007年（財）日本海事センター非常勤研究員、2011年（公財）日本海事センター研究員、2018年同主任研究員を経て、2020年より現職。

